

講義名	対)卒業研究		
講義コード	14413	授業形態	
担当教員	長坂 泰之	備考	

学部・学科	演習分野
全学部全学科	商業まちづくり：事業者経営（個）とまちづくり（集積）

概要説明

長坂ゼミナールでは、商業を中心に、社会の現場を五感で感じることを通じて、みせの価値、まちの価値、そして自分自身の価値について、教員、ゼミ生とともに学びます。

具体的には、商業を中心に・・・小売業、飲食・サービス業、ショッピングセンター、商店街、中心市街地等を対象とします。社会の現場を五感で感じる・・・可能な限り現場に出てキーマンに会い、そして実体験を聞く、真実は教科書ではなく現場にあります。みせの価値、まちの価値・・・厳しい経営環境の中で、生き残っているみせ、まちには、必ず差別化された価値が存在します。そこから学ぶことに意味、意義があります。

自分自身の価値・・・の現場、あるいは教員、ゼミ生間との活動を通じて、自分自身の価値を考えます。

主な卒業論文のタイトル

（ゼミ生と相談しながら希望するテーマを探しています）
 大規模災害被災地に対する復旧・復興時における流通科学大学による支援の可能性（ボランティア活動をイメージして）
 マイクロツーリズムを見据えた神戸市が観光都市として選ばれるための条件の検討
 現在の人材派遣業界（携帯販売）の動向と今後について

教員よりの要望

卒業論文の作成は任意ですが、2年次、3年次に目的を持って活動したゼミ生は、その集大成として論文をまとめることは容易だと思います。

選考方法

個別ガイダンスには必ず参加してください。長坂研究室で（研究等 306号室）でガイダンスとともに面接を行います（複数回実施する場合もあります）。面接では、卒業研究に臨む姿勢、現時点での研究テーマ、卒業研究への期待や不安などについて話を聞きます。自分なりに準備をしてきてください。

評価方法

主に以下の観点から評価を行います。
 研究に臨む姿勢、参加意欲、前回の順守
 研究の目的の明確化、テーマの妥当性
 論文の骨子及び内容

教員英字氏名	研究室
Yasuyuki Nagasaka	研究棟 3階 306研究室

最終学歴
 横浜市立大学 大学院 都市社会文化研究科 博士後期課程修了

学位
 博士（学術・都市社会文化専攻） 博士論文：東日本大震災の津波被災市街地における商業集積の復興プロセスに関する研究

主な研究活動・社会活動・研究業績

著書
 中心市街地活性化のツボ（2011年）
 100円商店街・バル・まちゼミ（2012年）
 失敗に学ぶ中心市街地活性化（2008年）
 復興 陸前高田 ゼロからのまちづくり（2022年3月出版予定）

論文・学会報告
 東日本大震災の津波被災市街地における商業集積の復興プロセスに関する研究（横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科博士論文 / 2020年度）
 コロナ禍は商店街にいかなる影響を与えたか - 緊急事態宣言期における神戸元町商店街実態調査より - （流通科学大学紀要論文）
 東日本大震災の復旧・復興期における商業集積支援策に関する研究 - 阪神・淡路大震災との比較を中心に - （日本都市計画学会 / 2018年）
 次代に向けた中心市街地の商業活性化事業の在り方についての研究（文教大学湘南総合研究所 / 2017年）
 「中小小売商と大企業との共存と協調」 - 中小商業に対する近年の商業振興政策と中小商業者の取り組み - （韓国流通学会学術大会 / 2018年）

社会活動
 地域活性化伝道師（内閣府）
 陸前高田市復興アドバイザー
 陸前高田まち・ひと・しごと総合戦略策定会議委員
 中小機構中心市街地サポートアドバイザー
 関西ネットワークシステム（KNS、産学官民連携組織）世話人
 近畿中心市街地活性化ネットワーク研究会組成人
 スヒックエリアサポーター

趣味・特技
 テニス（学生時代はスクールのコーチだったかも）
 バル（バル街）巡り（日本全国に飲食店とヒトを繋ぐイベント「バル」がたくさん開催されています。なかでも特に関西に多いです）
 全国の仲間会いに行くこと（全都道府県に訪問各地にたくさん仲間います）
 まち歩き、路地裏・盛り場探訪（北海道から沖縄まで、全国津々浦々のまちを歩いています）

所属
 中小企業診断士（経済産業省）
 地域活性化伝道師（内閣府）

所属学会
 日本商業学会
 日本都市計画学会

専門分野
 流通政策
 商業まちづくり、中心市街地再生・タウンマネジメント・エリアマネジメント
 中小小売商業支援・中小企業経営診断・中小企業経営・起業創業支援
 震災復興支援（阪神・淡路大震災、東日本大震災他）

担当科目
 研究演習関連
 研究演習、研究演習、卒業研究
 流通関連
 流通科学入門、流通概論、流通政策、教養特講（流通）、教養特講（マーケティング学科へのいざない）
 経営関連
 中小企業経営論、ベンチャービジネス論

備考

実務経験の有無及び活用
 【実務経験あり】
 教科書「中心市街地活性化のツボ」に掲載されている20以上の事例は自ら実務として関わった事例もしくは現地でのヒアリングをもとにその成功要因などを分析したものです。
 中小企業診断士（経済産業省）、地域活性化伝道師（内閣府）などを通じて、中心市街地の再生など現場で培われた経験を生かした講義をすることとなります。現在でも多くの地域の商店街、中心市街地の再生などの業務に関わっています。